

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	一般社団法人医療介護ケア協会 らいおんハート遊びリテーション児童デイらぶあ淵野辺		
○保護者評価実施期間	2026年 3月 9日		~ 2026年 3月26日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	(単位1・単位2) 49	(回答者数) 18
○従業者評価実施期間	2026年 3月 9日		~ 2026年 3月26日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 26日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	単位ごとに目的に合わせて集団活動を実施しています。	<ul style="list-style-type: none"> 様々な活動を週がわりで企画検討、実施しています。 単位1は、コミュニケーションやグループで取り組む活動を中心とした活動を中心としています。 単位2は、個別で順番に取り組む内容を中心として集団で過ごす時間を持っています。 	<ul style="list-style-type: none"> 利用児童は原則参加いただけるよう心掛けているが、当日の心身の状況が不安定な場合は個別対応とし、ご様子にあわせた臨機応変な対応を行なっています。
2	祝日のイベント活動や外出活動を積極的に取り入れています。	<ul style="list-style-type: none"> アロマクラフト、調理レクリエーション、外出活動など普段の活動では実施が難しい内容を1日を通して行なっています。 	<ul style="list-style-type: none"> 自立支援に向けて、おさま方が主体的に企画・立案していけるようサポートを行なっていきたいと考えています。
3	スタッフ間での情報共有やミーティングを密に行い、連携を高めています。	<ul style="list-style-type: none"> 毎日の振り返りを実施し、日頃からスタッフ全体がお子様の状況やご家族のニーズを把握できるように努めています。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後は保護者面談や電話面談の頻度を増やして行っいき、よりニーズに合わせた支援が行えるようにスタッフ一同連携して取り組んでいきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を設けることによって自由に交流したり、お互いに相談し合える機会が不足しているため増やしていきます。	<ul style="list-style-type: none"> 感染状況等を考慮する時期が多く、保護者様同士が交流できる機会を設けたり、お子様の様子を見て頂く時間を設けることができていませんでした。 	<ul style="list-style-type: none"> 参観日の実施をより多くしたり、ニーズに合わせて土曜日等の保護者様が来所しやすい曜日・時間に意見交換の場などを設けていきます。 保護者様がより自由に相談しあえたり、意見を交換し合える機会をスタッフ仲介のもと作っていきます。
2	避難訓練の実施状況や緊急時の対応・連絡方法についてのお知らせが不足していたため、再度見直させていただきます。	<ul style="list-style-type: none"> 連絡システム等のお知らせが多く、全ての方にお伝えできていなかった可能性が考えられる。 	<ul style="list-style-type: none"> 避難訓練の実施頻度を増やします 緊急時等の対応・連絡方法については連絡システムだけでなく紙面でも配布し、ご説明できるように致します。
3			